

令和7年度 ハッピーハート保育はなみずき 自己評価総括表

保護者評価実施期間:令和7年10月1日~10月31日 保護者対象者数:24 回答:24

従業者評価実施期間:令和7年10月1日~10月31日 従業者対象者数:9 回答:9

	事業所の強みだと思われること (より強化・充実を図ることが期待されること)	工夫していることや 意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	ひとりひとりの発達に合わせた一日を通した支援	活動や食事、排泄など、日々のさまざまな場面において一人ひとりに目標を設定し、よりきめ細やかな支援につなげている。また、一日の支援全体を通して5領域を意識しながら取り組み、必要に応じて保育士による専門的な支援を実施している。	定期的に事例検討を行うことで職員のスキルアップを目指していく。また、職員全員が統一した支援がおこなえるように朝礼や反省会、連絡ノートなどを用いて情報共有を図っていく。
2	ご家族へのサポート	3カ月に一度の面談や参観を通して、子どもの発達状況を共有し、目標や課題について保護者の皆さまと共通理解を深めている。 また、送迎やご利用の調整を柔軟に行うことで、安心してご利用いただける環境づくりに努めている。	保護者の悩みや不安が軽減できるよう、保護者会などの保護者同士が交流できる機会や研修会など、保護者が学べる機会を提供していく。
3	園や関係機関との連携	併行利用や移行に向けた支援のため、半年に一度園を訪問し、お子さまの様子を確認するとともに園との情報共有を行っている。 また、関係機関との会議には積極的に参加し、連携した支援が行えるよう努めている。	必要がある場合には、私たちの側から担当者会議の開催を提案し、実施していく。

	事業所の弱みだと思われること (事業所の課題や改善が必要だと思われること)	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や 工夫が必要な点等
1	地域活動への参加や交流	プライバシー保護の観点や配置上、十分な安全確保が難しいなどの点から、懸念している。	十分な安全確保が出来るように、事前に計画を練り、戸外活動の機会を増やせるように準備していく。また、地域の児童館に遊びに行くなどの機会を設けていく。
2	ご家族への情報発信	細目に情報が発信できなかったり、発信までに時間がかかってしまい、情報が上手く周知されない場合がある。	毎月のお便りの他にも、状況に合わせてお便りを発行していく。また、電話やラインなどを用いることで細目に、迅速に情報を発信していくことも検討していく。